

# 3月定例会

## 代表質問

### 改革21

蔵本隆文  
藤井義明  
議員 質問者 所属議員



#### 10年後、25年後の笠岡市は

議員 10年後、25年後の笠岡市の状況をどのように想定しているのか。

市長 10年後は、現在の制度のままだと財政状況は非常に



議員 今後は、今まで通りの行政サービスを維持できないなかで、住民との合意形成をどう進めていくのか。  
市長 選択と集中を行う中で、課題が生じた場合には、関係する市民への説明と意見を聞く機会を設けるなど、市民の皆様のご理解を得るよう進めます。

議員 10年後、25年後の笠岡市の状況をどのように想定しているのか。

市長 定住促進及び産業振興を最重要課題と位置づけ、各施策に取り組んでいきたい。

厳しいものになると想定しておく必要がある。25年後は、現在と同じような水準の行政サービスを維持することは困難になる。

議員 人口推計を謙虚に受け入れ、起こりうる課題を想定し、解決としての政策を明確にすべきでは。

市長 定住促進事業や産業振興事業施策を初めとし、起こりうる課題に取り組むことで、持続可能性都市になると考へる。

### 徳清会

馬越裕正  
栗尾順三  
森聰仁  
川東三郎  
議員 質問者 所属議員



#### 笠岡市創生総合戦略推進本部とは

#### 議員 笠岡市創生総合戦略推進本部とは

議員 まち・ひと・しごと創生法に関連し、笠岡市創生総合戦略推進本部が設置されたが、その目的、内容、今後の日程等について尋ねる。また、

市長 定住促進及び産業振興を最重要課題と位置づけ、各

また、目指すべき将来の方向性や基本的な施策の方向性・人口ビジョンを踏まえ、笠岡らしい戦略を進めていきたい。今後、総合戦略の策定と施策の推進並びに進行管理を図るために、笠岡市創生総合戦略推進本部を隨時開催し、住民等で構成される笠岡市創生総合戦略懇談会で意見を聞きながら、今年の秋までに、総合戦略を策定する予定である。

議員 2016年1月から社会保険料の納付や納税情報などを効率的に管理するマイナンバー制度が始まるが、現時点での準備状況と課題、広報等のあり方について尋ねる。

市長 本市では平成26年2月に副市長をトップとした府内15課から成る社会保障・税番号制度推進チームを立ち上げ検討しており、制度対応のために、住民基本台帳システムの改修を進めている。運用面

では、国から詳細な運用通知がない状況のため、今後準備を進める。また、マイナンバーカードに搭載されるICチップに空き領域があることから、市民の利便性を高めるため、どのような機能を追加するか等が今後の課題である。

### 立真会

三谷渡明  
坂本公明  
原田てつよ  
議員 質問者 所属議員

